

## (2) 財産、市債及び一時借入金の状況

### ① 財産 ※かっこ内は前年同期の数値

平成 22 年 9 月 30 日現在における市の財産の主なものの状況をお知らせします。



土地  
1,082 万㎡  
(1,039 万㎡)



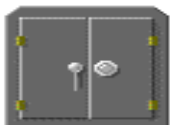
建物  
144 万㎡  
(144 万㎡)



車両  
41 億 5,630 万円 681 台  
(47 億 6,778 万円 715 台)



債権:奨学資金貸付金の定期償還等  
27 億 4,202 万円  
(26 億 5,614 万円)

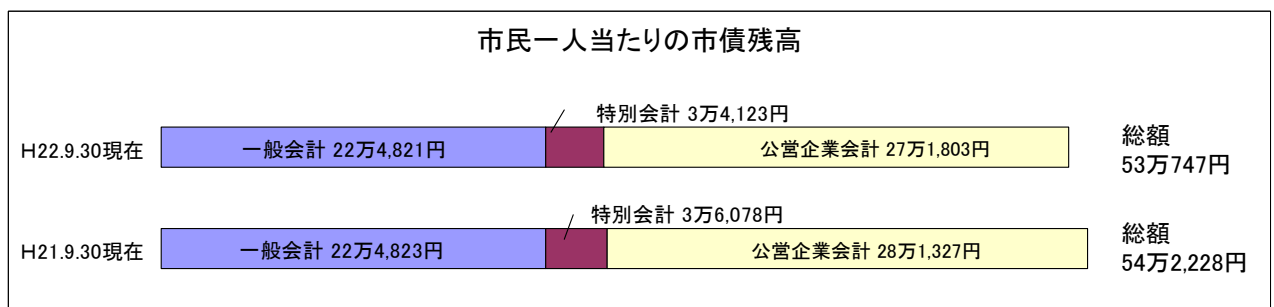


基金:決まった目的のために積み立てた資金等  
450 億 9,640 万円  
(502 億 9,340 万円)

### ② 市債 ※かっこ内は前年同期の数値

平成 22 年 9 月 30 日現在における市債(市の借入金)の現在高の状況をお知らせします。

	一般会計	特別会計	公営企業会計	総額
H22.9.30 現在	1,139 億 3,669 万円 (1,137 億 5,131 万円)	172 億 9,290 万円 (182 億 5,411 万円)	1,377 億 4,656 万円 (1,423 億 3,984 万円)	2,689 億 7,616 万円 (2,743 億 4,525 万円)



市債残高の総額は、2,689 億 7,616 万円で、前年比 53 億 6,909 万円減少し、市民一人当たりでは、残高総額 53 万 747 円となり前年比 1 万 1,481 円減少しています。

市が計画的に実施している、道路や学校などの建設事業は、皆さんからの市税や国からの補助金等のほか、市の借入金である市債を財源としています。市債は、皆さんが長期にわたって使用される公共施設を整備するために、計画的に活用している借入金であり、その返済を長期間に分割して行うことにより、世代間の負担を公平にするとともに財政負担の平準化を図っています。

市債については、借入残高が増大しないよう計画的に活用し、健全な財政運営に努めてまいります。

### ③ 一時借入金

一時借入金の状況(平成 22 年 9 月 30 日現在)をお知らせします。一時借入金は、期間内に金融機関から借入れを行いました。9 月 30 日現在、全て返済しております。

※一時借入金は、市が一時的に資金不足になった時に基金及び金融機関から借入れをするお金です。